

# 「ともにがんばろう！東北」

## 関経連速報震災特別号

TEL 06-6441-0105

発行所／公益社団法人 関西経済連合会

編集発行人／三村 典子

FAX 06-6443-5347

2011年7月15日(金) 第2号

編集／苅田 弥生

URL <http://www.kankeiren.or.jp/>

<不定期発行>

東日本大震災に関する関経連のさまざまな取り組みをまとめ、関経連速報<「ともにがんばろう！東北」震災特別号>として、乙種を含む、会員の皆様にお送りしております。

### 東北グルメが関空にやってくる！

■関空旅博 2011「東北観光ふれあいイベント」  
7月16日(土)～17日(日)10:00～17:00  
(於：関西国際空港)

関経連は関西国際空港全体構想促進協議会と共催で、旅の博覧会「関空旅博 2011」で東北6県の物産展やB級グルメ屋台を設置し、東北を支援します。この機会にしか手に入らない貴重な名産品、関西ではなかなかお目にかかれない絶品グルメをぜひご堪能ください！岩手、宮城、福島の3県からは、観光大使も集結。連休はご家族そろって、関空で東北を応援しましょう！  
(地域連携部 TEL 06-6441-0107)

### 東北企業とのビジネスマッチング

■第6回けいはんなビジネスメッセ  
7月21日(木)10:00～17:00  
(於：けいはんなプラザ)

最先端技術を持つ企業、大学、研究機関など、100社が集結するビジネスメッセ。今回は東北経済連合会・中小企業基盤整備機構の連携により、東北産業を支援する特設ブース「ファイト！東北」を設置し、東北各県の9企業等を紹介予定。多くのご来場をお待ちしております。

(産業部 TEL 06-6441-0106)

### 被災者の採用にご協力ください！

当会では、失業された震災被災者の中で、大阪府域に避難し関西で新たな仕事を求められる方の就職を支援すべく、大阪労働局(ハローワーク)と連携して企業に対して求職者の情報を提供し、その採用を呼びかけております。ハローワークに登録された求職情報を関経連HPや『労働情報月報』にも掲載しております。貴社もしくは関連会社等で被災者を採用いただける可能性がある場合には、大阪労働局職業安定課(06-4790-6302)までお知らせください。

(労働政策部 TEL 06-6441-0103)

### ボランティアバス「関経連号」発車！

関経連では、7月8日(金)～11日(月)の3泊4日の日程で、宮城県石巻市にボランティアバス「関経連号」を派遣しました。関経連として初めての取り組みで、会員企業から26名の参加がありました。8日朝には森会長はじめ正副会長の参加による出発式が行われ、団長を務める関経連震災復興対策特別委員会の安藤圭一委員長(三井住友銀行副頭取)はじめ参加メンバーに熱いエールが送られました。

活動初日は石巻市内の住宅街にて、側溝に堆積したヘドロのかき出し作業を行った後、津波により壊滅的な被害を受けた石巻港付近を視察しました。活動2日目は同市内にて同様にヘドロのかき出し作業を行っていましたが、余震発生と津波注意報の発令により、残念ながら作業は午前中で中止となりました。

2日間とも33℃に達する炎天下での作業でしたが、地元の方からの温かい差し入れや感謝の声を多数いただきました。特に、町会長から頂いた「この御恩は一生忘れません」とのご挨拶は、参加者一同の胸に深く刻まれました。

今後、年内に2回程度の派遣を予定しています。各社での災害支援の取り組みにフィードバックいただければ幸いです。

(企画広報部 壺井 TEL 06-6441-0105)

### コラム「少しでも」

「関経連号」のメンバーが活動した住宅街は、一見被害の痕は見られなかった。しかし、北上川を逆流した津波により、4日間浸水して側溝はヘドロが堆積し、ハエが飛び交っていた。阪神大震災の支援への恩返しと「少しでも役に立ちたい」との思いで参加した私が、除去できたヘドロはわずかであったが、充実した気持ちと「もう少し何かしたい」との思いで被災地を後にした。

(経済調査部 山下)

震災関連情報サイト「ともにがんばろう！東北」  
(<http://www.kankeiren.or.jp/saigai/index.html#tohoku>)